第九十回帝國議會衆議院

郵便法の一部を改正する法律案委員會議錄(速記)第四回

付託議案
郵便法の一部を改正する法律案(政府提出)

昭和二十一年七月六日(土曜日)午後二時三分開議

出席委員
委員長 中島守利君
理事 左藤義詮君 理事 橘直治君
理事 正木清君
天野久君 白木一平君
原捨思君 澤田ひさ君
高瀨傳君 森本義夫君
香川兼吉君 駒井藤平君
山下ツ子君 藤田榮君

出席國務大臣
遞信大臣 一松定吉君

出席政府委員
遞信政務次官 中川重春君
遞信參與官 山村新治郎君
遞信事務官 小池行政君
遞信事務官 渡邊晋二郎君

委員長ノ許可ヲ得タ出席者
遞信事務官 白根玉喜君

本日ノ會議ニ付シタ議案
郵便法の一部を改正する法律案(政府提出)

○中島委員長 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キマス、簡單ナ計數上ノ質疑等ガオアリダト云フコトデ、尙ホ質疑ヲ二、三繼續シタイト云ソ希望ガアルヤウデスカラ、之ヲ許ス積リデス、御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○中島委員長 藤田君

○藤田委員 先達ッテ此ノ改正案ニ對スル數字ニ基ク說明ヲ御願ヒシテ置イタノデアリマスガ、別表ヲ戴イタキリデ當局ノ方カラ御說明ガアリマセヌ、尙ホ補足的ニ私ノ御伺ヒシタイ點ヲ申上ゲマスト、戴イタ表ノ中デ一億四千六百餘萬圓、此ノ中デ既定經費ノ中ニ於ケル人件費ノ占メル割合、是ハドレ位占メテ居ルカ、之ヲ伺ヒタイ

ソレカラ第二番目ハ所謂全遞、遞信從業員側ノ要求シテ居リマス本人及ビ家族一人當リ百圓ノ金額ハ、全體デドレ位ニ上ルノカ、要求ノ總額ハドレ位ニナルノカ、之ヲ御示シ願ヒタイ

ソレカラ「イ、ロ、ハ、ニ」ノ從業員待遇改善費九億六千萬圓、是ガ前二者トノ關聯ニ於テ必要ニシテ十分デアルカドウカト云フ御說明ヲ伺ヒタイ

ソレカラ第四番目ニ、不足額十八億餘萬圓ノ中デハ公債ニ仰グ八億六千餘萬圓ヲ除イタ其ノ殘額ノ九億六千餘萬圓、是ハ如何樣ニ調達サレル積リデ居ラレルカ、此ノ四點ニ付テ數字的ナ御說明ヲ戴キタイ

○白根說明員 御說明申上ゲマス、既定經費中人件費ノ占メル割合ハドノ位カト云フ御質問デゴザイマスガ、是ハ大體七〇%位ニナッテ居ルト思フノデゴザイマス

次ニ全遞ノ要求ノ本人及ビ家族一人當リ百圓ノ所要額ハ幾ラデアルカト云フ御質問デゴザイマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ、約八億圓程度ノ增ニナルノデハナイカト思ソノデゴザイマス、

ソレカラ資本勘定ノ方ノ復興關係ト致シマシテ設備費ヲ九億六千萬圓ト計上致シテ居ルノデゴザイマスガ、是ハ單價ノ點ト致シマシテ、實ハ現狀ノ物價ノ單價ニ卽應シタヤウナ單價ヲ計上ハ致シテナイノデゴザイマシテ、終戰前ノ物價ノ十八割程度ノ增トシテ計上致シテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ對シマシテハ物價高ニ伴ヒマシテ、相當程度ノ增額ヲ今後御願ヒスルコトニナラナケレバ、豫定ノ復興工程ハ出來ナイト存ズルノデゴザイマスガ、此ノ點ハ刻下ノ現狀ヲ今少シク檢討致シマシタ上ニ於キマシテ、適當ナル機會ニ又御協贊ヲ經マシテ豫算ヲ出シタイト存ジテ居ル次第デゴザイマス、十八億餘萬圓ノ中デ、公債デ賄ッタ殘額ニ付キマシテハ、業務勘定ノ方カラ入ル金額ニ依リマシテ賄フ積リデゴザイマス

○藤田委員 只今全遞ノ要求ハ八億圓位ニナルト云フ御話デゴザイマシタガ、是ハ本年度內ノ額、平年度デアリマスカ、其ノ點ヲ承リタイ

○白根說明員 ソレハ本年度ニ於ケル年度內額ノ豫定デアリマス

○藤田委員 本年度トシテハドレ位デアリマスカ

○白根說明員 約十億程度ダト思ヒマス

○藤田委員 ソレデハ先程ノ第四點ノ十八億ノ不足ヲ公債デ賄ッタラ、殘リノ九億六千萬圓ハ業務勘定カラ支辨スルト確カニ言ハレタヤウデアリマスガ、モウ少シ具體的ニ御說明ヲ願ヒマス

○白根說明員 其ノ點ハ只今御審議ヲ御願ヒシテ居リマス料金ノ增收ガ許サレルコトト致シマシテ、數字ト致シマシテハソレガ入ルコトヲ前提ト致シマシテ、業務勘定カラ入ラセルコトニナッテ居リマス

○藤田委員 現在ノ增收見込ミ額ハ、平年度ニ於テ純增ガ三億五千八百萬圓、此ノヤウニナッテ居リマスガ、是トノ喰違ヒハドウナッテ居リマスカ

○白根說明員 只今仰シヤイマシタ三億數千萬圓ト云フノハ、郵便關係ニ依ル料金ノ値上リニ伴フ增收デゴザイマス、ソレ以外ニ電信電話ノ方面ノ料金ニ付キマシテモ値上ヲ致シマシテ、其ノ增收ガ入リマシテサウ云フ數字ニナッテ居ルノデゴザイマス

○藤田委員 コヽデ實ハ根本問題ニ歸リ、法律事項ト命令事項ノ關係ニ入ッテ參ルノデアリマスガ、此ノ九億六千萬圓ノ穴ヲ埋メルノニ郵便法ノ改正ニ依ル三億八千萬圓、其ノ半分ニモ足リナイモノヲ此處デ議シテ居ル譯デアリマス、電信電話ノ方面ニ於テハ、謂ハバ議會ト關係ナク値上ガ出來ルノデアリマス、斯樣ニナッテ參リマスト、此ノ郵便ノ値上デ、例ヘバ葉書ヲ二倍ニスル、或ハ書狀ヲ二倍ニスルト云フヤウナ結論ニナッテ六千萬圓ナリ一億圓ノソコニ純增ガ起ッテ參ル場合ニモ、其ノ間ニ操作ノ餘地ガオアリニナルト御考ヘニナリマスカ

○白根說明員 御答ヘ致シマス、其ノ點ニ對シマシテハ、實ハ若シ郵便關係ノ料金ニ付キマシテ値上率ヲ今內輪ニスルト云フコトニナリマスト、其ノ財源ノ不足ニ付キマシテ操作ノ餘地ハ實ハナイノデゴザイマス

○藤田委員 他ノ委員ノ方モ御質問ガオアリニナルト思ヒマスカラ、最後ニ一點御伺ヒ致シマス、左樣ニシテ九億六千萬圓ノ業務勘定カラノ財源ニ依ッテ此ノ穴ヲ埋メタ場合ニ、此ノ從業員ノ待遇改善ノ所要經費九億六千萬圓、是デ以テ大體數字カラ言ヘバ全遞從業員ノ要求ハ全部通セルコトニナルノデスガ、其ノ點ハ如何御考ヘニナッテ居リマスカ

○白根說明員 只今ノ料金ノ値上ニ伴フ財源ト、既定經費ノ財源トヲ合計致シマシタ財源ニ依リマシテ、全遞ノ要求ニ對シマシテハ滿足スル程ノ財源ハナイノデゴザイマス、併シナガラ其ノ點ニ對シマシテハ、今後財源充足ニ付キマシテ只今折角苦心ヲシ、如何ナル方法ニ依ッテヤルカニ付キマシテ色々研究ヲ重ネテ居リマス

○藤田委員 今ノ點ニ付キマシテ、第一項ノ二ニ從業員待遇改善費九億六千萬圓ヲ計上シテ居ルノデアリマス、全遞ノ要求ハ是ノ外枠ニナルノデアリマスカ、待遇改善費ヲ計上シタ外ニ對スル要求カ、或ハソレガ之ニ振當レラレルノカ、其ノ點ヲ一ツ聽カシテ戴キタイ

○白根說明員 其ノ經費ハ、例ノ、只今マデ決定致シテ居リマス所ノ給與改善ヲ基礎ト致シマシテ計上致シテ居ルノデゴザイマシテ、全遞ノ要求ノ範圍ヲ何處ノ程度ニ付テ御質問ガハッキリ致シマセヌガ、只今全遞ノ方デ要求シ

テ居ル豫算ノ所要金額ハ、待遇改善經費ノ中ニハ含マレテ居ナイノデゴザイマス

○藤田委員　ソレデハ論理的ニ考ヘルト、此ノ郵便法ノ改正ニ依ル所ノ增收ト云フモノハ、其ノ中カラハ全遞ノ要求ノ財源ニナルベキモノハ何ニモナイ斯ウ云フコトニナルノデアリマスカ

○白根說明員　全遞ノ要求ガ此ノ豫算ノ中ニ入ツテ居ルカドウカト云フ點ニ付キマシテ、全遞ノ要求ハ——全遞ト申シマスカ、通信從事員ノ組合側カラノ要求ハ、昨年度一月以降ヨリ要求ガ參ツテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ要求ニ伴フ內容ノ一部ハ臨時給與令ノ改正物價手當其ノ他ノ現在マデ決ツテ居リマス、給與ノ制度ノ中ニ織込マレテ居ル分ハ、計上致シテ居ルノデゴザイマスガ、尙ホ現在ノ給與ニ對シマシテ全遞方面カラ要求シテ居ル增額要求ノ面ニ要スル經費ハ、此ノ經費ノ中ニ含マレテハ居ナイノデゴザイマス、但シ六月一日ヨリ決定スルト云フヤウナ豫定ニナツテ居リマス所ノ臨時給與ノ增額、現在ノ收入ノ五割增額ニ要スル經費ニ付キマシテハ、只今所要ノ數字ヲ整理致シマシテ、今議會ニ於キマシテ追加豫算トシテ提出致シマシテ、御協贊ヲ受ケルヤウナ運ビヲ、只今關係省ト連絡ヲ取リマシテ準備中デゴザイマス

○藤田委員　只今ノ御說明デ大體ノ概要ハ分リマシタガ、追加豫算ニ依ル所ノ給與ノ改正、是ト膀謂全遞ノ要求ガ對照サレル、斯ウ云フ工合ニ解シテ宜シイノデゴザイマスカ、全遞ガ只今要求シテ居リマス所ノ先程御說明ノ本年度八億ト云フモノニ對スル財源ハ議會ニ別途提出サレル追加豫算ニ依ツテ之ヲ賄フ、斯樣ニ解釋スレバ宜イ譯ナノデスカ、詰リ端的ニ言ヘバ、此ノ郵便法ノ改正ニ依ツテ、値上リニ依ル增收ト云フモノガ一月以降要求サレテ參ツタ、全遞ノ要求ノ一部ヲ之ニ依ツテ賄フノデアツテ、只今要求ヲ出シテ居ル所ノ本人家族一人當リ百圓、之ニ要スル八億ハ別途追加豫算ニ依ツテ決メル、斯樣ナ情勢ニナツテ居リマスカ、其ノ點ヲ承リタイ

○白根說明員　御質問ノ通リデゴザイマス

○藤田委員　私ノ質問ハ是デ打切リマス

○中島委員長　駒井君

○駒井委員　昨日ノ委員會デ、遞信大臣ハ成ベク下部ノ聲ヲ聽ク、サウシテ遞信事業ニ新味ヲ加ヘテ改善擴充ニ特ニ努力スル、斯ウ云フ御言明ガアリマシタ、流石ハ苦勞人、大臣ノ御覺悟大イニ敬服致シテ居ル次第デアリマス、私ハ今大臣ノ御所見ヲ承リタイノハ、特定局ノ制度ノ認識デアリマス、而シテ是ガ擴充强化ニ付テ少シ詳細ニ承リタイノデアリマス、此ノ特定局ノ制度ガ、郵制創始以來局長ト致シマシテハ有能ノ士ヲ登用サレ、是ガ經營ニ當リマシテハ渡切リ經營ヲ以テ簡易至便、而モ彈力性アル經濟的且ツ能率的ノ方法ニ依リマシテ、事業ノ發展向上ニ貢獻シ來ツタ沿革的ノ特色ガアルノデアリマス、是ハ今更ラ私ガ申スマデモナク世人周知ノ事實デアリマシテ、若シ特定局制度ガナカツタナラバ、今日ノ如ク全國津々浦々マデ郵制事業ノ浸透ト圓滑ナル運營ハ出來ナカツタト考ヘラレルノデアリマス、隨テ此ノ制度ハ將來トモ雖モ維持存續スルコトハ勿論、寧ロ此ノ妙味アル特質ハ、將來ニ益々育成助長スベキモノデアルト、私ハ固ク信ズルノデアリマス、然ルニ近時動モスレバ本制度ニ對シマシテ深ク認識スル所ナク、表面的、形式的ニ四ハレ、或ハ封建的舊時代ノ遺物デアルカノ如キ皮相ナル見解ノ下ニ、此ノ特色アル制度ニ一部ノ變更ヲ加ヘントスル意見ノアルノハ洵ニ遺憾ニ堪ヘナイ所デアリマス、由來本制度ハ、過去七十年ノ傳統的舊殼中ニアルトハ言ヘ、其ノ態樣ハ實ニ期セズシテ、所謂新生日本ノ民主主義ニ相應シイ進步的制度ト言ハナケレバナラヌト私ハ考ヘルノデアリマス、卽チ特定局長ハ官吏ノ如ク頻々ノ異動轉出等ノコトナク、長ク其ノ他位置ニアツテ事務ニ慣熟シ、其ノ責任ヲ感ゼシメル、又民間有能者ヲ簡拔シテ官吏ニ登用スル等ノ如ク、是等現下ノ課題ハ夙ニ本制度ニ於テ實施サレルモノデ、特定局長ガ所謂半官半民的ノ性格ノ下ニ、彈力性アリ妙味アル運營ニ依リ、事業ガ現在ノ如キ盛況ヲ齎シタノハ、一ニ本制度ノ特異性ニ負ツ所ガ大ナルモノデアルト私ハ信ズルノデアリマス、若シ特定局中非難ノ對象トナルベキモノアリトスレバ、ソレハ特定局長ニ其ノ人ヲ得ナカツタコトニ原因スル、卽チ局長トシテ地方ニ於ケル名望有力者ヲシテ、其ノ人格手腕ト資力ヲ活用シテ、責任アル運營ヲナサシムルニ拘ラズ、往々其ノ範圍ヲ脫スル者ノアルコトヲ見マスノハ、菲力且ツ功利的特定局長ノ存在ニ依リ、偶々指彈非難ヲ受ケルノ結果トナルモノデ、其ノ缺陷ハ制度ニアラズシテ寧ロ人ニアツタト言ハナケレバナラヌト考ヘル、又一面特定局ノ經營ハ、現下ノ經濟事情ニ徵シマシテ、其ノ運營頗ル困難デアルコトハ大臣モ御承知ノ通リデアリマス、局長ノ經濟的職性ニ依リ辛ウジテ運營ヲナシテ居ルト云フヤウナ關係上、偶々有能ナラザル局長ガアツテ、是ガ經濟的負擔ニ堪ヘ兼ネテ、已ムヲ得ズ運營ヲ企業視スルト云フ局長ノ存在ガ、往々不振局ヲ生ゼシメ、延イテハ制度ニ缺陷アルガ如キ見解ヲ抱カシメタト云フコトハ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、斯ク見マスル時ニ、是等ノ缺陷ヲ除キ去リ、本制度ノ妙味アル特長、美點ヲ再確認シ、更ニ進ンデ擴充强化スルノ方途ヲ講ゼラルヽナラバ、事業運營ニ於ケル業績向上ノ一要義トナルト私ハ考ヘル、遞信大臣ハ此ノ制度ヲ存續シ、局長等ノ待遇向上、更ニ進ンデ積極的ノ業務擴張ヲナサル御考ヘデアルヤ否ヤ、御所見ヲ承リタイト存ジマス

次ニ政府委員ニ承リタイノデアリマス、遞信局ニ於テ特定局制度ノ審議會ト云フモノガ設ケラレテアルヤウデアリマスガ、此ノ審議會ノ開カレル場合ニハ、直接其ノ衝ニ當ツテ居ル各管內ノ特定局長ノ代表者ヲ參加セシムル御考ヘハアルカドウカ、從來ノ官僚的機構ヲ脫却シテ、眞ニ民主的ニ則ルナラバ、是非トモ斯ウ云フ人達ノ眞ノ意見ヲ聽クト云フコトガ私ハ必要ト考ヘルノデアリマス、更ニ特定局ニ於テ事業益ガ增加シテ所謂大局的態樣ヲ整ヘテ來マシタ時ニ、其ノ局ニ對シマシテハ之ヲ普通局ニ改定サレルノガ例ニナツテ居リマスガ、是ハ當該局長等ガ專心業務ニ努力シタ表現デアリマシテ、其ノ運營圓滑デ業績良好ナル局ハ、寧ロ特定局制度ノ下ニ於テ分課ヲ設置スルトカ、或ハ「サービス」施設等ヲ改善シ、益々特定局制度ノ特質ヲ助長シ、機能ヲ十分ニ發揮セシムル方途ヲ講ゼラル、意思アリヤ否ヤ、之ヲ御聽キシタイノデアリマス、又局長ノ任命ハ、原則トシテ地方在住ノ名望有力者ヲ御採用願ヒタイ、是ハ從來サウ云フ方法ヲ執ツテ居ラレタヤウデアリマスルガ、尙ホ存續シテ斯ウ云フコトニヤツテ戴ケルヤ否ヤ、ソレカラ局長ノ退官、死亡ノ場合ハ、前任者又ハ其ノ遺家族ノ推薦スル者ハ、不適格者ニアラザル限リハ之ヲ優先的ニ採用シテ貰フト云フコトニ從來ハナツテ居ツタヤウデアリマスガ、是モ存續スル御意思アリヤ否ヤ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ部內者ノ特定局ヘノ轉出ハ新進有爲ノ人材ニ限ルコトトシテ、行政整理等ニ依ツテ淘汰セラレタ人トカ、或ハ老朽者或ハ病弱者ト云フ人達ヲ任用ハ嚴ニ之ヲ避ケラレタイ、併シ現今ハ是等ノ人達ヲ任用サレテ居ル實例ガアルノデ、非難ノ聲ガ起ツテ居ルコトヲ私ハ聽イテ居ルノデアリマス、是ハ率直ニ申上ゲテ置キマス、又局長任用ノ場合ハ、管內事情ニ精通シテ居ル所屬特定局長會ト云フモノガゴザイマスガ、是等ノ意見ヲ徵セラレテハドウカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、ソレカラ局長トシテ不適任者及ビ經營不良ノ局長ニ對シテハ講負的事業ノ本質ニ鑑ミテ、局長會ニ於テモ其ノ責任ノ一端ヲ負ハシムル意味ニ於テ、自主的改善ニ努力セシメ、當時自治監査ノ權能ヲ與ヘ、是ガ改善及ビ處斷ニ當リテハ、會長ノ意見ヲ徵シタ上デ措置サレタラドウカ、斯ウ考ヘルノデアリマス

ソレカラ從事員ニ關シマシテハ、無集配局ノ從事員給料ハ、是ハトテモ堪エラレナイ、デアリマスカラ直轄經理ニシテ戴キタイ、ソレカラ集配局ノ保險取扱費ノ中ノ人件費ハ、是モ直轄經理、ソレカラ通信手制度ヲ廢止シテ、

判任官配置率竝ニ定員ノ算定率ハ普通局ト同一ニサレタイ、是ハ多年ノ要望デアッタノデアリマスガ、私共ノ考ヘト致シマシテモ、是ハ當然ナスベキコトダト考ヘルノデアリマス

ソレカラ庶務ノ定員ノ配置、小使、給仕、是等ハ特定局ニハアリマセヌ、併シ實際ニ於テハ斯ウ云フモノハ必要デアリマス、是ハ只今待遇改善ト云フコトニ依ッテ豫算ハ計上サレテアリマスガ、此ノ際之ヲ實際ニ實現サレタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、ソレカラ又一般給與等ノ待遇上ノ諸條件ハ、普通局トノ差別ヲ撤廢シテ同率トサレタイ、ソレカラ局ノ經營ニ關シマシテハ、局長手當ハ各等級ニ應ジテ、本官ノ收入ニ相當スル額ヲ手當トシテ支給サレタラドウカ、ソレカラ特定局ニ勤續手當ガナイ、是ハ當然支給スベキモノト私ハ考ヘルノデアリマスガ、御意見ヲ承リタイノデアリマス、ソレカラ局ノ經營ニ關シマシテ、設備ダトカ、或ハ窓口ノ設備或ハ事務室、電話室ノ特殊ナ設備ヲシタ場合ノ借上費ヲ何等認メテ居ラレナイヤウデアリマスガ、是ハ將來認メラレルカドウカ、又什器備品ニ於テモ何等借上費ガ計上セラレテ居ナイト云フコトデアリマスガ、是ハドウシタコトデアルカ承リタイノデアリマス、ソレカラ事務費デアリマスガ、經常費ニ充當セル現行ノ事務雜費ハ餘リニ少額過ギル、是ハ昨日モ皆サンカラ仰セラレマシタガ、實際ニ實情ニ副ハナイコトガ非常ニ多イノデアリマス、此ノ大切ナル經營上ニ憂慮セラル、コトト私ハ考ヘテ居リマス、現行ノ雜費ヲ業務費トシテ現今ノ物價率ヲ十分ニ探究サレマシテ、增額支給サレルコトヲ當然ナリト私ハ考ヘルノデアリマス、是ガ政府委員ノ所見ヲ承リタイノデアリマス

尚ホ最後ニ切手類及ビ印紙賣捌キニ關シテ承リタイノデアリマスガ、是ハ從來割引料ヲ貰ッテ居ッタヤウデアリマスガ、此ノ割引料ト云フ賣捌制ヲ廢シテシマッテ、出納手當トシテ賣捌額ニ應ジテ、段階ヲ設ケテ定額支給ニサレテハドウカ、斯ウ云フ風ナ意見ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、政府委員ノ所見ヲ承リタイノデアリマス

○一松國務大臣　只今ノ御質問ノ中デ、大體ノコトダケヲ私カラ御答ヘヲ申上ゲマス、詳細ノコトヤ事務ニ關シマスルコトナドハ事務當局カラ御答ヘスルコトニ致シマス、先ヅ特定局ノ存廢ノ問題デアリマスガ、是ハ只今御質問ノ如ク、我ガ國郵便制度始ッテ以來、所謂三等郵便局ト云フ名前ノ下ニ、其ノ地方ノ名望家ニソレダケノ事務ヲ請負ハセマシテ、地方ノ名望家ハ三等郵便局長トシテ、自己ノ責任ニ於テ、而モ名譽アル仕事ナリト自分カラ自信ヲ以テ其事務ニ從事セラレテ居リマシテ、其ノ結果御說ノ如ク非常ニ顯著ナル功績ヲ擧ゲマシタコトハ、我ガ國ニ於ケル郵便事務ニ對スル特徵デアリ、我々ハ其ノ功績ニ向ッテハ何處マデモ多大ノ感謝ヲ捧ゲテ居ル次第デアリマス、デゴザイマスカラ、此ノ問題ニ付テ色々非難攻擊ノアルコトモ承知シテ居リマスガ、其ノ非難攻擊ト云フモノト、今日マデ擧ゲラレタ功績ヲ比較シテ見マスレバ、必ズシモ私ハ其ノ非難ガ不當トハ言ヒマセヌケレドモ、寧ロ功績ノ方ガ偉大デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、故ニサウ云フ非難攻擊ノ隘路ハ何處ニアルカ、ドウ云フコトデ斯ノ如キ非難ヲ受ケルカト云フ其ノ點ニ對シテ十分ノ檢討ヲ加ヘマシテ、サウ云フ點ヲ是正シテ、非常ニ立派ナ我ガ國獨特ノ此ノ制度ハ、何處マデモ改善、維持シタイ、斯樣ニ私ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハ事務當局トマダ十分ノ打合セヲ勿論致シテ居リマセヌカラ、取敢ズ私ノ所見ダケヲ申上ゲテ置クノデアリマスガ、私ハサウ云フコトノ方ガ我ガ國ノ通信行政ヲ一層周密ニ、一層之ヲ擴充スル意味ニ於テ必要デアル、斯樣ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

ソレカラ局長ノ任命ニ付テ色々御意見ガアッタノデアリマスガ、例ヘバ退官シタ者ヲ特定局ノ局長ニスルナトカ、或ハ其ノ他色々ナ人々ヲヨソカラ持ッテ來テ、サウ云フ局長ニスルコトノ是非ニ付テノ御意見デアリマスガ、是ハ其ノ場合ニ於テ具體的ニソレ〳〵考ヘテ見ナケレバナラヌト思フノデアリマス、例ヘバ遞信行政ニ長ク携ッテ居リマシテ功績ノアリマシタ者ガ、功成リ名遂ゲテ自分ノ地方ニ歸ッテ、尚ホ其ノ地方ニ於テ此ノ事務ニ勵精シタイト云フヤウナ人デアレバ、假エソレガ今マデノ社事ニ十分ニ盡スコトノ出來ナイヤウナ立場ニ在ッテモ、其ノ地方ニ於テ特定局ノ郵便局長トシテハ尚且威力ヲ持ッテ居ル、而モ此ノ人ハ非常ニ其ノ業界ニ於ケル功勞者デアリ、尚ホ人望モ立派ナ人デアルト云フヤウナ人デアレバ、必ズシモ之ヲ排斥スル必要ハナイト思フノデアリマス、ソレハ各人各人ノ特定ノ人ニ依ッテ之ヲ判斷シナケレバナラヌト、私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

ソレカラ特定局長ガ退官スル場合ニ、後任者ヲ推薦シタ時分ニハ、其ノ人ヲ優先採用スルガ宜イデヤナイカト云フ御說、御尤モノヤウニ思フノデアリマスガ、是モヤハリ具體的ニ其ノ事實ヲ檢討致シマシテ、其ノ時推薦セラレタ者ガ本當ニ適任者デアルカドウカト云フコトヲ十分ニ檢討シタ上デ、適任者デアルト云フコトデアレバ、勿論是ハ優先シテ採用スルガ適當ダト思フノデアリマスガ、如何ニ其ノ人ガ勇退スル人ノ推薦デアッタト致シマシテモ、是ハ不適任デアルト云フコトガ四圍ノ情勢カラ判斷セラレマスル時ニハ、必ズシモソレヲ優先シテ採用スルト云フコトハ出來ナイト考ヘルノデアリマスルカラ、要ハ其ノ具體的ノ事實ニ依ッテ之ヲ判斷シナケレバナラナイト思フノデアリマス、老朽者トカ、退職者、或ハ管內ノ事情ニ通ジナイ人トカ云フヤウナ人ハ勿論イケナイノデアリマスカラ、サウ云フヤウナコトハ只今アナタノ御說ニ從ヒマシテ、十分之ヲ任命スル時ニハ考慮シナケレバナラヌ、斯樣ニ考ヘテ居ルノデアリマス、普通局ト特定局トノ間ニ色々ナ差別ガアルガ、サウ云フ點ヲ撤廢シタラドウカト云フヤウナコト、ソレカラ特定局ニ對シテハ勤續手當ガナイ、或ハ施設ニ對スル費用ノ支給ガナイトカ云フヤウナ場合ガアル、或ハ事務費ガ餘リニ少額デアルカラ、之ヲ增額シテハドウダト云フヤウナ點ニ對シマシテハ、私ソレラノ手續ノ點ニ付テ詳細ナコトヲ承知シテ居リマセヌノデ、何レ事務當局カラ詳シク御答ヘスルコトニシマスガ、特定局ノ發達ノ經路カラ見マシテ、又一ツ特殊性ヲ持ッテ居ルト云フ點カラ、若シクハ請負制度ト云フ點カラ、必ズシモ普通局ト同一ニ行カナイコトモアルノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ點ハ何レ事務當局カラ詳シク申上ゲマス、ソレカラ切手類、印紙類ノ賣捌手數料ヲ廢シテ、更ニ費用ノ支給方法ヲ改善スルトカ云フコトハ、一切事務當局カラ答ヘサセテ戴キマス

○小池政府委員　駒井サンノ御質問ノ中、大臣カラ御答辯サレマシタ以外ノ事柄ニ付キマシテ、私カラ御答ヘ申上ゲマス、最初ニ特定局制度改善審議會ノコトニ付テ御答ヘ致シマスガ、現在遞信省ト致シマシテハ、直接本制度ニ關係アル局長ヲ以テ組織致シテ居リマス、是ハ直接關係アル局長ヲ以テ、自由ニ本問題ヲ論議スル機會ヲ作ッテ居ルノデアリマシテ、其ノ機關ニ依ッテ總テノ決定ヲスル譯デハゴザイマセヌ、隨ヒマシテ御說ノヤウニ特定局長ノ意見ナリ、或ハ特定局ニ於ケル從業員ノ意見ナリヲ聽ク機會ヲ作ルコトニ付キマシテハ、此ノ審議會以外ノ組織ヲ考ヘナケレバナラナイト思ッテ居リマス、只今ト致シマシテハ、特定局長ノ意見ハ特定局長ノ組織ヲ通ジマシテ、又從業員ノ意見ハ從業員ノ組織ヲ通ジマシテ、凡ユル機會ヲ捉ヘテ我々ト致シマシテハ拜聽致シテ居ル次第デゴザイマス

ソレカラ第二ニ普通局ニ改訂スル問題ニ付テ御答ヘ致シマス、特定局制度ハ一面經濟的ナ經營方式デアリマス爲ニ、或ル一定ノ限度ヲ超エマスト、現在ノ制度ト致シマシテハ運營困難ナ場合ガ生ズルコトト、又中ニハ特定局ノ制度ヲ以テ致シマシテハ、其ノ地方ノ地況ノ發展等ノ影響ヲ受ケマシテ、業績甚ダ振ハナイ場合ガ生ジマスノデ、此ノ場合ハ已ムヲ得ズシテ不特定局ニ改訂スルコトガアルノデアリマス

次ニ人件費ノ直轄ノ問題デアリマス

ガ、御話ノ無集配局ニ於ケル人件費ハ、渡切リ制カラ直轄制ニ改メタイト思ッテ居リマス、又集配局ニ於ケル保險維持費ノ人件費ニ付キマシテハ、是レ亦直轄制ニ改メタイト考ヘテ居リマス

次ニ特定局ニ於ケル庶務會計ノ定員ニ關スル御話ガゾザイマシタガ、是レ亦特定局ニ對シマシテモ庶務會計ノ所要定員ヲ配置シテ行キタイト考ヘテ居リマス

次ニ雜費ノ點ニ付テ御話ガアリマシタガ、我々ト致シマシテモ、現在ノ物價昂騰ニ伴ヒマスル雜費支辨ノ經費ガ非常ニ嵩ムヤウニナリマシタノデ、出來得ル限リ雜費ノ增額ヲ圖リタイト考ヘマシテ、二十一年度豫算ニ要求中デゴザイマス

尚ホ最後ニ切手類ノ賣捌歩合制ヲ改メテ、定額制ニシテハ如何カト云フ御說デゴザイマシタガ、此ノ點ニ付キマシテハ、現行ノ切手類賣捌ノ割引歩合制度ニハ、極メテ簡便ダト云フ長所ガゴザイマスノデ、其ノ長所ト、一方又割引歩合ト云フヤウナ時勢ニ副ハナイ點モアリマスノデ、其ノ短所トヲ睨ミ合ハセマシテ考究中デゴザイマスガ、他面御說ノヤウナ一定額ノ支給ヲ致シマスコトハ、數段階ヲ設ケルコトカ非常ナ手數デアルコトト、切手類ノ出納、保管、檢査等ニ相當ノ手數ヲ要シマスノデ、思想的ニハ非常ニ時勢ニ副フ御考ヘト存ジマスガ、一面甚シク煩瑣ナ手數ヲ要スル、缺點ガゴザイマスノデ、兩方ヲ比較考量致シマシテ善處致シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○中島委員長　次ハ白木君

○白木委員　先日來カラ、色々ノ角度ヨリ各委員ガ御質問ニ相成リ殊ニ特遞改善ノ問題ニ付キマシテハ圓劍ナ論議ガ盡サレテ參ッタノデアリマス、私ハ其ノ方面ニ付キマシテモ切ニ要望ヲシ、尚ホ御意見ヲ承リタイト存ジマスガ、時間モアリマセヌノデ、唯一點御所見ヲ承リタイト思ヒマス、ソレハ特定局ニ於キマスル保險取扱制度ニ付キマシテ、先日政府委員カラ其ノ制度ヲ變ヘルト云フヤウナ御說ガアリマシタガ、是ハドノ程度ニ變更ヲサレルモノデアリマセウカ、之ヲ承リタイト思フノデアリマス

今日特定局ノ經營ハ非常ニ困難デアリマシテ、先程渡切リ經費トカ講負制度トカ仰セラレマシタガ、今日ノ制度ハ實ノ講負制度ヲ全ク脫却致シマシテ、大體直轄制度ニ近イ程度ニマデ變革ヲ致シテ居ルノデアリマス、隨テ今日渡切リ經費ニ入ッテ居リマスノハ、今日ノ物價其ノ他式樣類、尚ホ其ノ時ニ決マル厚生施設等ノ、中央デ之ヲ纏メテヤル上ニ於キマシテ最モ困難ナ仕事ノミガ講負制度ニ殘ッテ居ルヤウナ現狀デアリマス、隨テ今日ノ特定局ノ經營ニ付キマシテハ極メテ困難ナ狀態ニアリマス、併シナガラ此ノ保險取扱制度ガ所謂手數料制度ニナッテ居リマスデ、之ニ依ッテ漸ク經營ヲ維持シテ居ルト云フガ現狀デアリマス、然ルニ今日保險ノ制度ヲ根本的ニ變ヘルト云フコトニナリマスト、之ニ代ハルベキ方法ヲ圓劍ニ御考ヘニナリマセヌト、到底特定局ノ經營ハ成立タヌコトニナルト私ハ考ヘルノデアリマス、丁度保險ハ民間保險ニ於テモ同樣デアリマスガ、此ノ募集ニ熱心デアリマスルコトハ、勿論局ニ於キマシテハ其ノ局長ノ一ツノ義務デアリ、責任デアリ、使命デハアリマセウガ、半面ニ於キマシテ、募集ニ熱心デアルコトハ、其ノ後ニ於キマスル年々集金ニ依ル手數料ノ、或ハ十年、或ハ三十年ト、長イ間ニ於ケル固定收入ヲ目標ニ致シマシタ所ノ努力ノ結果デアリマス、一面ソレダケ財產ヲ作ルト云フ觀念モ手傳ヒマシテ、此ノ保險普及募集ニ付キマシテ、相當圓劍ナル努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、尚ホ一面考ヘラレマスコトハ、此ノ制度ヲ根本的ニ變更ヲスルト云フヤウナコトガアリマスルト、一種ノ既得權ヲ沒收スルト云フヤウナコトモ考ヘラレルノデアリマス、デアリマスカラ、ドノ程度ニ此ノ保險ノ取扱制度ヲ變更セラレルノデアルカ、尚ホ變更ト同時ニ、特定局ノ其ノ後ニ於キマスル經營上ニ支障ヲ來サザル用意アリヤ否ヤ、之ニ付キマシテ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○小池政府委員　特定ノ局ニ於キマスル保險ノ取扱ヒノ御質問ニ對シマシテ私カラ御答ヘ致シマス、保險ノ取扱費ノ中、契約費ト維持費ト二分ケマス、其ノ中維持費ノ人件費ハ直轄ニ改メタイト考ヘテ居リマス、契約費ニ付キマシテハ從來ノ儘存續シテ行キタイト考ヘテ居リマス、現在ニ於キマシテハ、集配局ニ於ケル保險ノ維持費ニ付キマシテハ、指定定員ト申シマシテ一定ノ定員ヲ指定致シテ居リマス、特定局長ハ此ノ指定ニ從ヒマシテ、指定通リノ人件費ヲ貰ッコトニ相成ッテ居リマスノデ、此ノ點ヲ渡切制カラ直轄經理ニ改メルノデゴザイマシテ、形式的ニハ渡シ切制カラ直轄經理ニ改マリマスガ、實質的ニハ現在ト殆ド變リガナイト申シテ差支ヘナイノデアリマス、尚ホ特定局經營ノ困難ヲ如何ニシテ救濟スルカト云フ御質問ニ對シテハ、漸次經費ガ直轄化シテ參リマシテ、特定局長ノ自由裁量ガ出來ル範圍ガ狹マッテ來ルノデハナイカトノ御說デアリマシタ、人件費ガ大幅ニ直轄經理ニナリマスノデ、其ノ點ニ付キマシテハ、御說ノ通リ特定局長ノ自由裁量ノ出來ル範圍ガ狹メラレルノデゴザイマシテ、之ニ對シテハ特定局ノ經營ヲ圓滑ナラシメルヤウニ適當ノ補給ヲ考ヘタイト思ヒマス、尚ホ指定局長ノ手當ノ引上、又雜費ノ增額、其ノ他局舍料ノ引上、並ニ印紙回手類ノ割引歩合等ニ付キマシテ、ソレ〴〵所要ノ引上ゲヲ行ヒタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○白木委員　是非特定局モ普通局モ並行致シマシテ、自ラ厚生施設其ノ他ノ施設ニ進ンデ改善ガ出來マスルヤウナ、經費ニ於テ餘裕ヲ持ツヤウナ施設ヲ御願ヒシタイノデアリマス

尚ホ待遇改善ニ付キマシテハ、昨日大臣カラ極メテ溫情アル御話デアリマシテ、恐ラク遞信從業員四十萬ハ之ニ感激スルコトト考ヘルノデアリマスルガ、先日他ノ委員ノ質問ニ對シテ、確カニ他ノ省ニ比較致シテ遞信部內ノ給與ハ低位ニアルノデアル、是ガ改善ニハ、基本ノ定率ヲ變更セネバナラヌノデアッテ、其ノ定率變更ニ付テハ極力努力ヲスルト云フ御答デアリマシタガ、私モ遞信部內ノ從業員ノ待遇改善ヲ致シマスニハ、先ヅ定率ヲ變更スルコトガ一番ノ先決問題デアルト考ヘル一人デゴザイマス、此ノ定率ノ改正ニ付キマシテハ、何レ極力御努力ニナッテ居ルコトト思ヒマスガ、之ヲ恐ラク四十萬遞信從業員ハ一日千秋ノ思ヒデ待ッテ居ルコトト私ハ考ヘル、是ガ如何樣ナ狀態ニマデ進ンデ居リマスルカ、最近ニ於キマシテ是ガ實現ノ可能性ハアルノデアリマセウカ、ソレヲ承リタイト思フノデアリマス、今回ノ閣議ニ於キマスル臨時手當一率五割ノ增額ニ付キマシテモ、定率ノ上リマセヌ以上ハ、イクラ遞信部內從業員ト他ノ省ノ從業員トノ間ニ大キクナッテ來ルノデアリマス、殊ニオ氣ノ毒ニ堪ヘヌノデアリマシテ、ドウシテモ一日モ早ク此ノ定率ノ改正ノ促進ヲ御願ヒセネバナラヌト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○一松國務大臣　白木委員ノ御質問ニ御答ヘ致シマス、今アナタノ仰セニナリマシタヤウニ、遞信從業員ノ諸君ガ、他ノ官廳ノ職員諸君ニ比較シテ基礎率ガ非常ニ低下シテ居ルト云フ事實ハ、其ノ通リデアリマス、ソレ等ノ點ニ對シマシテハ、先日モ申上ゲマシタヤウニ、私非常ニ同情シテ居リマシテ、出來ル限リ早ク他ノ官吏同樣ニ其ノ基本率ヲ引上ゲタイト考ヘテ居リマスガ、御承知ノ通リニハ、基本率ヲ元ニシテ一割五分增ヤデアルトカ、或ハ一割增、或ハ百圓增ト云ヤウナコトガ今日主張セラレテ居ルノデアリマスカラ、先ヅ取リ得ベキモノヲ取ッテ、而シテ後ニ徐々ニサウ云フモノニ向ッテ進ムト云フ方法ヲ執リマセヌト、ソレモヤリ是モヤルト云フコトハ中々容易デナイノデアリマスカラ、今アナタノ御趣旨ノアル所ヲ能ク了ト致シマシテ、一歩々々前進スル、サウシテ將來ハ他ノ官廳職員ト何等差異ガナイト云フ程度ニマデ引上ゲタイ、斯樣ニ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、ソレヲ今急速ニ、同時ニト云フコトハ、是ハ理想デハアリマスケレドモ行ハレマセヌノ

デ、其ノ邊ハ一ツ私ニ御任セ戴キマスレバ、出來得ベキ限リサウ云フ方針ニ向ツテ一歩々々前進スル、斯ウ云フコトデ一ツ御諒承ヲ賜リタイノデアリマス

○白木委員　洵ニ熟意アル御答辯ヲ戴キマシテ、此ノ上トモ一層ノ御配意ヲ御願ヒ致シタイノデアリマス、私モ實ハ永ラク共ニ此ノ部内ニ其ノ職ヲ瀆シタ者デアリマスルガ、今日程社會カラ遞信事業ノ信用ヲ失墜シタ時ハアリマセヌ、ソレヲ聞ク度ニ洵ニ胸ノ張リ裂ケル思ヒヲスルノデアリマス、私ハ常ニ仕事ニ誇リヲ持タネバナラヌト言ツテ居リマスガ、ソレニハ何ト致シマシテモ落著キガ大事デアリマス、落著キノナイ所ニ誇リハアリマセヌ、延イテハ自己ノ職ヲ呪フヤウニナルノデアリマシテ、斯様ニナリマシテハ洵ニ大變ナコトデアリマシテ、左樣ニナラヌ前ニ一層ノ御努力ヲ願ヒマシテ、一日モ早ク安定ヲシ、此ノ遞信事業ノ信用ヲ回復ガ出來ルヤウ希望致シマシテ、私ノ質問ヲ打切ルコトニ致シマス

○一松國務大臣　只今ノ白木委員ノ御希望ニ對シマシテ、私全然贊成デアリマス、アナタガ特ニ此ノ遞信從業員ノ實情ヲ能ク御理解相成ツテ居リマシテ、遞信從業員ニ對シマスル世ノ中ノ非難攻撃ニ付テハ、自分ガ身ヲ切ラレルヤウナ思ヒガアルト云フ其ノ御考ヘハ、遞信大臣ニ親任致シマシタ私トシテハ、アナガ若シクハアナタヨリ以上ニ之ヲ殘念ニ思ツテ居ルノデアリマスカラシテ、出來得ベキ限リ御趣旨ニ副ヒマシテ、一日モ早ク之ヲ改善シテ、眞ニ遞信從業員ニ對シマシテ、以前國民ガ拂ツタ信用以上ノ名譽ノ回復ヲ致シタイ、斯樣ナ念願ヲ持ツテ居リマス、御趣旨ノアル所ヲ能ク了承致シマシタ

○中島委員長　香川君――成タケ簡單ニ願ヒマス

○香川委員　大臣ニハ御病氣ヲサレテ、昨日來御登院ヲ遊バサレタ、而モ非常ニ懇切熱心ニ我々ノ意見ヲ御聽キナサリ、又懇切ナル御答辯ヲ戴キマシテ、非常ニ感激ヲ致シテ居ルモノデアリマス、實ハ昨日御尋ネヲ致シタイ、御答辯ヲ戴ケルカト思ツタノデアリマスガ、例ノ今ヤ天下ノ視聽ヲ此ノ一點ニ集メテ居ルト申シマセウカ、全遞從業員ノ要求ニ對スル解決ノ問題デアリマス、之ニ對シテ遞信省ガ九日マデニ回答スルト新聞デ拜見シテ居リマスガ、代表者トモ會見ヲセラレタル大臣ノ御所見ト、更ニ之ニ對スル大臣ノ決意ニ付テ、此ノ場合承ツテ置キタイト存ジマス

次ニ昨日大藏省ノ野田主計局長ニ御出デマシヲ戴キマシテ、特別會計デアリマスル以前ノ遞信院ガ四億三千萬圓ノ金ヲ一般會計ノ方ニ繰入レタ、是等ノ辨濟處置ニ付テ所信ヲ伺ヒマシタガ、分割或ハ之ニ對スル返納等ノ義務ハアルガ、直チニ是ガ實行ニ付テハ困難ナルガ如ク拜承致シタノデアリマス、民間ニ於キマスル常識カラ申シマスレバ、借リタモノハ直チニ濟スコトガ本筋デアリ、或ハ簡單ニ濟セナイカラト云ツテモ、其ノ筋ノ途ガ開ケナケレバ相成ラヌコトハ申スマデモアリマセヌ、ソコデ遞信省ハ此ノ貸シタルモノニ對スル處分ニ對シテハドウ云フ御考ヘヲ以テ臨ムノデアルカ、ソレニ對スル御所信ヲ此ノ場合承ツテ置キタイト思ヒマス

更ニ終戰後ニ於キマスル官吏ノ減員デアリマスガ、遞信省ニ於テハドノ程度ノ減員ヲナサツテ居ルノデアルカ、此ノ點ト、今幾多ノソレ〴〵ノ給與ヲ致シテ居リマスガ、此ノ者ガ若シ辭メル場合ニ於ケル恩給ノ率デアリマスガ、恩給ハ何ヲ基本トシテ其ノ額ヲ決メルカ、此ノ點ヲ御伺ヒヲ申上ゲ、最後ニ從來執行ハレテ居リマシタ集金郵便ト云フモノガ、戰爭中ニ之ヲ廢止セラレテ居リマス、新日本ノ建設ノ上ニ、或ハ商工發展ノ上ニ大ナル役割ヲ果スモノデアリマスガ、是等ノ方法復活ノ御意思ハナイカ、此ノ點ヲ承ツテ私質問ヲ終リマス

○一松國務大臣　香川委員ノ御質問ノ中デ、從業員諸君ト本月九日ニ會見ヲシテ、待遇改善問題ニ對スル具體的ノ話ヲショウト云フコトノ約束ヲシテ居ツタノデアルガ、ソレニ對シテ今日マデドノ程度ニ進展シタノデアルカ、又ドノ程度ニ大臣ハ確信ヲ持ツノデアルカト云フ、此ノ御質問ニ對シテ御答ヘヲ致シマス、實ハ遞信從業員諸君ガ豫テカラ待遇改善ニ付テ非常ニ憂慮セラレテ、オ互ニ各地カラ委員ヲ派シテ、此ノ目的達成ノ爲ニ色々ナ方面ニ活動ヲ續ケテ居ルト云フコトハ、私マダ遞信大臣ニ親任セラレ、以前カラ實ハ承知シテ居ツタノデアリマス、併シナガラ當局ト云フ立場デアリマセヌ爲ニ、唯其ノ動靜ヲ密カニ心配ヲスルト同時ニ、何トカシテ待遇改善ノ途ニ向ツテ光明ヲ見出スヤウニト云フ考ヘヲ以テ臨ンデハ居リマシタ、然ル七月一日ニ親任セラレマシタノデ、早速其ノ日ニ從業員諸君ト本省内ニ於テ面會ヲ致シマシタ、サウシテ其ノ生活難ノ實情ハ手ニ取ルヤウニ具サニ諸君カラ聽取致シマシタ、洵ニ同情ニ價アルノミナラズ、一刻モ一瞬モ之ヲ忽セニスルコトハ出來ナイト云フコトヲ認識致シマシテ、出來ル限リ努力ヲショウ、斯ウ云フ決意ヲ以テ致シタノデアリマスルガ、何分遡任匆々デモアリマスルシ、又政府ガドノ程度マデ本當ニ努力シ、本當ニ實現スルコトノ出來ルト云フ見透シヲ十分持ツテ居リマセヌデアツタガ爲ニ、私ハ少クトモ自分ガ閣議ニ出テ、二回位ハ少クトモ閣議ニ於テ自己ノ主張ヲ堂々ト發表シテ、閣僚諸君ノ同意ヲ求メナケレバ、中々是ハ實現ノ緒ニ就クコトハ出來マイ、斯樣ニ考ヘマシタノデ、丁度七月一日カラ火曜、金曜ガ閣議ニナツテ居リ、日曜モアリマシタケレドモ、マア三回ノ閣議ニ出レバ大概ノ見透シモ付クダラウ、斯ウ云フ積リデ、實ハ九日ト約束シタノデアリマス、所ガ不幸ニシテ丁度其ノ晩カラ胃痙攣ニ罹リマシテ、今ダニ其ノ病氣ガ回復致シマセヌ爲ニ、思フ存分ノ活動ハ出來マセヌケレドモ、事務當局カラ色々實情モ聽キ、又現ニ本日閣議ニ於テモ、私ハ自分ノ意見ヲ閣僚諸君ニ聽ヘマシテ、閣僚諸君ノ同情アル御意見モ承リ、本日新任ノ挨拶ヲ本省ニ於テ從業員諸君ニ致シマシタ時ニモ、私ノ所信ヲ赤裸々ニ語ヲ致シタノデアリマス、今之ヲ細カニ具體的ニ、數ヲ擧ゲテト云フコトマデニハ至リマセヌケレドモ、大體ノコトヲ申上ゲマスレバ、七月一日ノ從業員諸君ノ要求ハ、元來我々ノ提テノ要求、即チ月收ニ自己及ビ扶養家族一人ニ付テ百圓ノ增加ヲ要求スル、而モ是ハモウ此ノ七月トカ六月トカ云ソノデハナク、ソレ以前カラノ要求デアルノデアルガ、物價ハ日ニ月ニドン〳〵上ル一方デアツテ、要求シテ居レバ直グニ其ノ額ヲ超過シテ物價ハ上ルト云フコトデ、次カラ次ニ其ノ要求額ヲ高メナケレバナラヌト云フコトニ立至ツテ居ルケレドモ、取敢ヘズ今日デハ收入ニ自己及ビ扶養家族一人ニ付テ百圓ト云ソモノヲ最低ノ要求トシテ認メテ貰ヒタイ、是ハ七月ノ要求デハナイノダ、モウ一月カラノ要求ナノダケレドモ、モウ既ニ七回ニナツタ譯デアル、ダカラシテ最低要求是ダケヲ認メテ貰ヒタイ、サウシテ尚ホ認メテ貰ツタ以外ニ、物價ハドン〳〵上ルノダカラ、引續イテ更ニ又ソレ以上、最低生活ノ出來ルヤウニ一ツ努力シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ要求デアツタノデアリマス、ソコデ色々考ヘマシタ結果、何トカシテヤラナケレバ、唯働ケ働ケデ、待遇ノ改善ガ出來ズシテ働ケト云フコトデ、非難攻撃スルバカリガ能デモナイノダカラ、出來ルダケ一ツヤラウト云フコトヲ引受ケタノデアリマス、所ガ翌七月二日ニ御承知ノ通リ五割ノ値上ト云フコトヲ其ノ筋ニ於テ認メテ戴キマシタノデ、早速之ヲ實施致シタノデアリマス、所ガ其ノ五割ノ要求ト云フコトデハ、勿論前ニ申シマシタ、現俸給ニ自己及ビ扶養家族一人百圓ト云フ額ニ遙シマセヌ、ソコデ之ヲ何トカシテ達セサセタケレバナラヌト考ヘテ居リマシテ、色々考ヘマシタ結果、大藏大臣ニモ相談致シマシタ、大藏大臣ノ方デモ、遞信從業員ニ限ラズ、一般官吏ガ皆サウ云フヤウニ要求ヲシテ居ルノデアルガ故ニ、結局一般官吏ニ對シテノ給與令ノ改正ヲヤラナケレバナラヌト云フコトデ、サウ云フコトニ付テハ現ニ大藏省ニ於テ案ヲ立テツヽアルガ、ソレヨリ前ニ、既ニ五割增給以外ニ今現ニ其ノ筋ニ向ツテ認可ヲ申請シテ居ル、ソレハ何レ此

ノ月ノ中頃マデニハ多分許可シテ來ルデアラウ、サウスレバ其ノ現俸給ニ自己及ビ扶養家族一人ニ付テ百圓ト云フ金額ト同ジニナルカナラヌカハ別デアルケレドモ、略〻ソレニ近イダケノ額ニ達スルデアラウカラ、マアソレデ此ノ焦眉ノ急ヲ一ツ救ツテ貰フヤウニシヨウ、斯ウ云フ非常ニ溫カイ言明ヲ得タノデアリマス、ソレヲ數字ニ付テ二、三申上ゲマスナラバ、若シ其ノ筋ノ指令ガ下ッテ參リマスト、從業員諸君ノ六大都市ノ一人、扶養者ノナイ人ニ對シマシテハ、從業員諸君ノ要求通リ致シマスト、月額三百十圓ト云フコトニナリマス、所ガ今ノ其ノ筋ノ方カラノ御許シヲ得ルト云フコトニナリマスト、ソレガ三百三圓ト云フコトニナリマスカラ、七圓ダケハドウモ追付カヌケレドモ、其ノ程度ニ屆ク、ソレカラ其ノ次ニ、今度ハ六大都市ノ中デ扶養家族一人アル場合ニナリマスルト、從業員諸君ノ要求ハ月五百十圓デアリマスガ、其ノ筋ノ御許シ、指令ヲ得ルト云フコトニナルト、五百三圓ト云フコトニナリマスカラ、七圓ダケマダ足リマセヌ、其ノ次ニ、今度ハ扶養家族二人、勤續手當十年カラ十四年マデニナリマスルト、要求額ハ七百二十圓デスガ、是ガ六百九十一圓ト云フコトニナリマス、ソレカラ六大都市ノ中デ十五年以上十九年デ、扶養家族三人ト云フ人ハ、要求額ハ九百十二圓ト云フコトニナリマスガ、是ガ御許シヲ受ケタト云フコトニナリマスト、八百八十八圓ト云フコトニナリマス、少シ減ッテ居リマスガ、今度ハ勤續二十年カラ二十數年ノ人デ扶養家族四人ト云フコトニナリマスト、要求額ハ千百五十三圓デスガ、コチラノ支給額ハ千百六十一圓デ少シ殖ヘルコトニナリマス、斯ウ云フ風ニナリマスカラ、略〻要求額ニ接近スルダケノコトガ、此ノ月ノ中頃カラハ實現出來ヤウ、斯樣ニ考ヘテ居ルノデアリマス、私ハモウ赤裸々ニ其ノ從業員ノ代表者諸君ニ具體的ニ話ヲシテ、サウシテ尙ホ是ガ出來テ是デ滿足スルノデハナイ、是レ以上ニ尙ホ我々ハ努力シテ、諸君ノ要求スル金額以上ニ待遇ヲ改善シヨウト云フコトニ努力シ、一面ニハ給與令ト云フモノヲ根本的ニ改革シヨウ、斯ウ云フ考ヘヲ持ッテ居ルノデアリマス、左樣御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス(拍手)

○白根說明員　御尋ネノ一般會計及ビ臨時軍事費ニ、通信事業特別會計カラ繰入レタ金額ニ付キマシテ、繰戾シヲシテ戴クヤウニ大藏省ニ折衝シテ居ルノデゴザイマスガ、其ノ點ニ付キマシテ我々ト致シマシテモ、大藏省ニ對シマシテ通信事業ノ財政ノ現狀ニ鑑ミマシテ、昨日來ノ御說ノ如ク、出來ルダケ早イ機會ニ於キマシテ一般會計ヨリ繰入ヲ受ケマシテ、事業財政ヲ少シデモ好轉シタイト存ジマシテ、數次ニ亙リマシテ大藏省ト折衝致シタノデゴザイマス、其ノ結果一般會計ヨリ特別會計ニ對シマシテ、將來ハト言ッテ居リマスガ、出來ルダケ早イ機會ニ於キマシテ一般會計カラ特別會計ニ繰入金ヲスルトカ——繰入金ヲスルト致シマスト法律ガ要ルノデ、時期ガ切迫シテ早ク一般會計カラ貰フヤウナコトニナレバ、繰入金ニ依ラナイヤウナ方法デモ講ジマシテ、出來ルダケ通信事業特別會計ノ方面ノ要求ヲ善處シタイト云フコトニ、兩省ノ間デ話合ハ決マッテ居ルノデゴザイマスガ、偖テ本年度ニ全部ノモノ、或ハ一部ノモノヲ返還シテ貰ヘルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、今暫ク一般會計ノ見透シ、通信事業特別會計ノ今後ノ狀況等ヲ御互ヒニ睨ミ合セマシテ、相談ノ上、決定シヨウヂヤナイカト云フコトニ相成ッテ居ルノデゴザイマシテ、斯樣ナ事情デゴザイマスカラ、本年度ニ全部又ハ一部必ズ一般會計カラ特別會計ヘ繰戾シテ貰ヘルト云フコトヲ、只今玆デハッキリ申上ゲルヤウナ域ニハ實ハ達シテナイノデゴザイマス、御諒承戴キタイト思ヒマス

ソレカラ行政整理ノコトニ付テデゴザイマスガ、是ハ率ニ於キマシテ七分五厘、約三萬人足ラズノ人員ヲ減員致シタノデゴザイマス

○小池政府委員　香川委員ノ集金郵便ヲ復活スル意思ハナイカトノ御質問ニ對シマシテ御答ヘ致シマス、現在我々ト致シマシテハ郵便ノ信用ヲ囘復スルコト、言ヒ換ヘマスレバ、郵便ノ正確サト速度トヲ取戾シテ、事故、犯罪等ヲ根絕スルコトニ全力ヲ傾注致シテ居リマスノデ、戰時中停止サレマシタ集金郵便、其ノ他ノ勞力手數ヲ要スル制度ノ復活ニ付キマシテハ、局舍、其ノ他食糧事情、輸送機關等ノ戰災、是等ノ不利益ナ條件ノ緩和セラル丶ノヲ待チマシテ、逐次復活致シタイト考ヘテ居リマスガ、目下ノ環境ト致シマシテハ稍〻時期尙早ノ感ヲ抱イテ居ルノデアリマス

○白木說明委員　御質問ニ對スル御答ヘガ漏レテ恐縮デアリマスガ、恩給ニ對シマシテ、恩給ノ基礎ニナル俸給ハ現在ノ俸給ヲ基礎ニスルカ、今度上ル所ノ俸給ヲ基礎ニスルカト云フコトニ對シマシテノ御問ヒニ御答ヘ致シタイト思ヒマスガ、只今ノ所ニ於キマシテハ恩給ノ基礎トナルベキ俸給ニ付キマシテハ現在給ヲ基礎ニスル、但シ退職賜金ニ關シマシテハ上ッタ俸給ヲ基礎ニ致シマシテヤラウヂヤナイカト云フ風ニ、關係方面ノ話デハナッテ居ルノデゴザイマスガ、マダ確定シテ居ル譯デハゴザイマセヌ

○香川委員　只今大臣カラ又各政府委員カラ御話ガアリ、特ニ大臣ニハ非常ニ御熱意ノアル御話ヲ承リマシテ、感激ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、ドウカ其ノ意氣ト熱意ヲ以テ、大臣ハ身命ヲ賭シテモ此ノ四十萬遞信從業員ノ爲ニ奮起一番致シマシテ、一日モ早ク解決サレンコトヲ要望スルモノデアリマス、例ノ「板垣死ストモ自由ハ死セズ」ト言ッタ、アノ通リニ大臣ガ若シ職ニ殪ル、トモ、私ハ必ズ其ノ儘ニ死スモノデハナイト信ジマス、ドウカ其ノ意氣ト熱トヲ持ッテ、本問題ノ解決ノ一日モ早カランコトヲ要望致シマシテ、私ノ質問ヲ終ル次第デゴザイマス

○一松國務大臣　香川委員ノ熱心ナル御意見ニ對シマシテ御禮ヲ申上ゲマシテ、謹ンデ其ノ趣旨ヲ了承シテ努力ヲ御誓ヒ申上ゲマス

○澤田委員　只今遞信大臣カラ月給ノ上ルコトニ付テ數字ヲ示シテ戴キマシテ、能ク分ッタノデアリマスガ、昨日申上ゲマシタ通リ女子從業員ガ多數、生活ニ困ル、生活ニ困ルト我々ノ許ニ歎願書マデ持ッテ來テ居ラレルノデゴザイマスカラ、此ノ點ヲ能ク御含ミ下サイマシテ、獨身デナイ、一家ヲ持ッテ居ラレル所ノ、即チ未亡人デアルト云フヤウナ女ノ事務員ノ方ニハ、ドウゾ男子ト同ジ率ニ引上ゲテヤッテ戴キタイ、一家ヲ持テバ女デモ男デモ家ノ支柱デゴザイマシテ、生計ニハ何等變リハナイノデゴザイマスカラ、ドウゾ此ノ點ヲ能ク政府委員ノ方々モ皆御聽キ下サイマシテ、女ノ方ニモ男ノ方ニモ一家ヲ生計セラレ、扶養家族ノ有ル方ニハ同ジ取扱ヒニシテヤッテ戴クコトヲ私カラ切望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○一松國務大臣　只今ノ御質問ニ對シマシテハ、出來得ベキ限リ御趣旨ニ副フヤウニ努力致シマス

○橋委員　簡單ナ問題デアリマスカラ、一問一答デ御願ヒ致シタイト思ヒマス、昨日同僚ノ質疑ニ對シマシテ、小池政府委員カラ特定郵便局ノ中ノ北海道地區ノ氣候狀況ヲ勘案シテ、雜費ノ中ニ相當考慮シタイト云フヤウナ御言葉ガアッタヤウデアリマスガ、氣候狀況ハ東北北陸地區モヤハリ寒冷地帶デアリマスカラ、當然是等ノ地區モ御勘案アッテ然ルベキモノト考ヘマスガ、當局ノ御意見ヲ伺ヒマス

○小池政府委員　御答ヘ致シマス、寒冷地トシテ北海道ハジメ東北・北陸・信越等ニ付キマシテ同樣ノ考ヘヲ持ッテ對處致シタイト思ヒマス

○橋委員　只今ノ糊無シ目打チ切手ハ國民大衆ニ非常ニ不便ヲ與ヘテ居ルノデアリマスガ、之ヲ糊付ノ目打チニシ、紙ノ質モ若干改良致シマシテ、在來ノヤウナ切手ニ、イツ頃御復舊ニナレル御見込デアリマスカ

○小池政府委員　切手ノ糊付ケト「ミシン」ニ付キマシテノ御質問ニ對シマシテ御答ヘ致シマス、最初ニ糊付ケニ付テ御答ヘ致シマスガ、是ハ食糧デアリマスル澱粉ヲ使用致シマス關係上、現下ノ食糧事情ヨリ致シマシテ非常ナ困難サヲ伴ッテ居ルノデゴザイマスガ、目下ノ見透シト致シマシテハ、來

ル來春三、四月頃復活出來ルノデハナイカト考ヘテ居リマス、次ニ「ミシン」ノ問題ニ付テ御答ヘ致シマス、是ハ印刷局ニアリマスル機械ガ戰災ノ爲メ燒失致シマシタノデ、目下此ノ機械ノ復舊ニ努力致シテ居リマス、此ノ機械ガ復舊相成リマスレバ、此ノ問題ハ比較的簡單ニ御希望通リ實現スルノデハナイカト考ヘマスガ、相當大キナ機械デアリマシテ、又多額ノ經費ヲ要シマス關係上、遲延致シテ居リマスコトハ洵ニ遺憾ナ次第デゴザイマス、出來ル限リ近イ將來ニ於キマシテ御希望通リ其ノ目的ヲ達成致シタイト考ヘテ居リマス、大體是レ亦來春三、四月頃ヲ見透シト致シマシテハ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○橋委員　切手ノ關係デアリマスガ、小池政府委員ニ於カレマシテモ御承知デアラウト思ヒマスガ、只今遞信省トシテモ非常ニ財源不足ニ御惱ミニナツテオイデノヤウデアリマス、幸ヒ今進駐軍モ相當來テ居ルヤウデアリマスガ、政府ニ於カレテハ古イ記念切手トカ、國立公園切手トカガマダ相當オアリノ筈ト思ツテ居リマス、是等ヲ御活用ナサイマレテ、例ノ「フィラテリー・エージェンシー」ヲ御開キニナル御考ヘハアリマセヌカ、是ハ相當ニ收入ガアルト私ハ考ヘマス

○小池政府委員　只今ノ切手ノ普及ニ付キマシテ御答ヘ致シマス、御說ノ通リ我々ト致シマシテハ、一面切手ヲ通ジテ我ガ國ノ文化ヲ普及致シタイト云フ考ヘヽ、他面又切手ニ依ル增收ヲ圖リタイト考ヘマシテ、御話ノ通リ是ガ普及改善ニ努力致シタイト、目下關係ノ向ト折衝中デゴザイマス

○中島委員長　藤田君、何カ簡單ナ御質疑ガアリマスカ

○藤田委員　先程大臣ノ全遞ノ要求ニ對スル經過ノ報告デ分リマシタ

○中島委員長　森本君

○森本委員　簡單ナ問題デスガ、二日ノ委員會ニ於キマシテ現在十五錢ニ値上ゲシヨウトスル葉書ヲ假ニ十錢ニ値上ゲスレバ、由ツテ生ズル減收額ガ六千萬圓ト伺ツテ居リマスガ、此ノ六千萬圓ト云フノハ平年度ノコトデゴザイマスカ、此ノ圖表カラ見ルトサウ云フ計算ガ出ルヤウデ、本年度デハ四千萬圓デハナイカト云フ感ジガシマスガ、是ハ平年度デアラウト思ヒマスガ、サウデスカ

○小池政府委員　平年度デゴザイマス

○森本委員　サウスルト本年度ニ於キマシテハ四千萬圓ト云フコトデスネ

○小池政府委員　左樣デアリマス

○一松國務大臣　色々御質問ヲ本席カラ承リマシテ非常ニ稗益スル所ガ多ク、又私ガ將來職務遂行ノ上ニ付テ多大ノ參考ニナルコトヲ御聽カセ戴キマシテ、洵ニ有難ク存ジマシタガ、唯一ツ私ガ最後ニ皆樣ト御願ヒシテ置キタイコトハ、例ノ葉書ノ五錢ヲ十五錢ニスルト云フ問題デゴザイマス、是ハ大衆ノ負擔ニナルコトデゴザイマスカラ、色々御議論ノアルコトハ承知シテ居リマスガ、先刻來皆樣ノ御熱烈ナル御質問ニ對シテ御答ヘ致シマシタヤウニ、出來得ル限リ從業員諸君ヲ滿足サシテ、サウシテドウカ斯ウカ是ナラバ自分等モ安心シテ食ツテ行ケルコトガ出來ル、是カラハ一ツ一生懸命ニ今マデノ汚名ヲ一掃シテ、以前ノヤウナ遞信省ニ對スル信用ヲ取戻シタイト云フヤウナ氣魄ヲ持タセルト云フコトニ付テハ、相當ニ改善ヲ是レ以上引續イテシナケレバナラヌト思ヒマスノデアリマスカラ、ドウカ出來マスナラバ、一ツ大衆ノ負擔ニナルコトデアリマスルガ、原案ヲ支持シテ戴キマシテ、サウシテ更ニ條件ヲ付ケテ戴ク、オ前ガ其ノ位ノ考ヘデアレバ、一ツ葉書ノ値上ゲハ勘メヨウ、其ノ代リ我々ノ要求スル所ノ「サービス」ノ改善ヲヤツテ、國民ガ喜ンデ遞信事業ト云フモノニ信賴ヲ置クヤウニセヨト云フ風ニ御鞭撻ヲ賜ハリマスト、非常ニ私モ有難イノデアリマシテ、ソレ等ノコトハ何レ此ノ次ノ委員會ニ於テ、皆樣ノ御意見ヲ承ルコトガ出來マセウケレドモ、能ク一ツ御熟考ヲ願ヒマシテ、出來得ベクンバ原案ヲ支持シテ戴キタイト云フコトヲ特ニ私カラ御願ヒヲ申上ゲテ置キマス

○中島委員長　是デ大體質疑ハ終ツタヤウデアリマスカラ打切リマス、明後八日ノ午後一時カラ繼續致シタイト思ヒマス、ソレデハ是デ散會致シマス

午後三時三十七分散會

昭和二十一年七月三十日印刷
昭和二十一年七月三十一日發行
衆議院事務局
印刷者　印刷局